



India Weekly

2018年3月12日

情報提供資料



(対象期間: 2018/3/5~3/9)

[株式市場] SENSEX指数の推移 (2016年1月1日~2018年3月9日)



[株式市場]

米国の関税引き上げの影響に対する懸念により、世界的に株式市場が軟調に推移する中、インド国営銀行における巨額の不正送金問題への懸念が引き続きくすぶったことから、インド株式市場は下落しました。木曜日には割安感から反発する動きも見られましたが、週間では下落となりました。

2018/3/1*	2018/3/9	変化率
34,046.94	33,307.14	-2.17%

*3月2日は祝日のため休場

[債券市場] インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2018年3月9日)



[債券市場]

インド政府が7日(水)に大手格付機関と会合を開いて、格上げに向けた一連の努力を行うと報じられたことを受けてインド10年国債利回りは低下(価格は上昇)しました。

2018/3/1*	2018/3/9	変化幅
7.741	7.671	-0.070

*3月2日は祝日のため休場

[為替市場] インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日~2018年3月9日)



[為替市場]

3月3日(土)に開票が行われたインドの地方選挙で、モディ首相率いるインド人民党(BJP)が躍進したことなどを背景に、週半ばまでルピーは対米ドルで上昇しましたが、週後半はやや弱含む動きとなりました。米朝会談を巡る報道などから米ドル高円安がとなり、ルピーは対円では前週比ほぼ変わらずの水準となりました。

2018/3/2	2018/3/9	変化率
1.638	1.638	+0.00%

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

180312(04)